

(案)

環 審 第 号
令和5年 月 日

瑞浪市長 水 野 光 二 様

瑞浪市環境審議会
会長 海 道 清 信

ゼロカーボンシティ宣言について（答申）

令和4年10月18日付け瑞環第42号により当審議会に諮問のありました第三次瑞浪市環境基本計画の策定及びゼロカーボンシティ宣言の検討について、第三次瑞浪市環境基本計画の策定については、現在審議中ですが、ゼロカーボンシティ宣言について慎重に審議した結果、下記のとおり答申します。

なお、市においては、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、市民、事業者の理解と協働を促し、各種施策を総合的かつ効果的に推進していくことを要望します。

記

1. 令和4年度から第三次瑞浪市環境基本計画の策定に向け、本市における再生可能エネルギーのポテンシャルを調査分析しました。これによれば、省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの導入促進、森林によるCO₂の吸収により、2030年度のCO₂の削減率を2013年度比で50%以上となることが期待されます。

本市においてゼロカーボンシティ宣言を表明するとともに、これまでの取り組みの継続及び更なる推進により、国が目指すことを宣言している「2050年・カーボンニュートラルの実現」へ貢献することを要望します。